

別記第10号様式(第6条関係)

くん 蒸 作 業 場 所 指 定 申 請 書

年 月 日

熊本県知事 様

申請者 住 所

氏 名

印

毒物及び劇物取締法施行令第30条第2号イに規定する燻化アルミニウムとその分解促進剤とを含有する製剤を使用するくん蒸作業場所の指定を受けたので、下記のとおり申請します。

記

くん 蒸 作 業 場 所 の 名 称	
くん 蒸 作 業 場 所 の 所 在 地	
くん 蒸 作 業 場 所 の 面 積	
1 か 月 の くん 蒸 見 込 回 数	
備 考	

- 備考 1 法人の場合は、住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。
 2 氏名(法人にあっては代表者の氏名)を自署する場合は、押印は不要です。

(日本工業規格A4)

別記第11号様式(第7条関係)

廃 止 届

年 月 日

熊本県知事 様

届出者 住 所

氏 名

印

特定毒物の使用をやめた
 下記のとおり、特定毒物実地指導員の業務を廃止したので届け出ます。
 くん蒸作業場所としての使用をやめた

記

業 務 の 種 類	
指 定 番 号 及 び 年 月 日	
倉 庫 ・ くん 蒸 作 業 場 所 等 の 名 称	
倉 庫 ・ くん 蒸 作 業 場 所 等 の 所 在 地	
廃 止 の 年 月 日	年 月 日
備 考	

- 備考 1 法人の場合は、住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。
 2 氏名(法人にあっては代表者の氏名)を自署する場合は、押印は不要です。
 3 この様式中不要の文字は、用途に従い抹消してください。

(日本工業規格A4)

熊本県覚せい剤取締法施行細則をここに公布する。
平成十四年三月二十五日

熊本県知事 潮 谷 義 子

熊本県規則第十三号

熊本県覚せい剤取締法施行細則

(趣旨)

第一条 この規則は、覚せい剤取締法（昭和二十六年法律第二百五十二号。以下「法」という。）及び覚せい剤取締法施行規則（昭和二十六年厚生省令第三十号。以下「省令」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(書類の經由)

第二条 法、省令及びこの規則の規定により知事又は厚生労働大臣に提出する申請書、届書その他の書類は、正副二通とし、覚せい剤施用機関又は研究所の所在地を管轄する保健所長を経由しなければならない。ただし、覚せい剤施用機関又は研究所の所在地が熊本市の区域にある場合は、この限りでない。

(業務等の廃止の届出)

第三条 法第九条第二項及び第三項並びに法第三十条の四第一項の規定による届出は、業務等廃止届出書（別記第一号様式）により行うものとする。

(指定証の返納及び提出)

第四条 法第十条第一項及び第十一条第二項（これらの規定を法第三十条の五において準用する場合を含む。）の規定による指定証の返納は、指定証返納届出書（別記第二号様式）により行うものとする。

2 法第十条第二項（法第三十条の五において準用する場合を含む。）の規定による指定証の提出は、指定証提出届出書（別記第三号様式）により行うものとする。

(指定証の再交付)

第五条 法第十一条第一項（法第三十条の五において準用する場合を含む。）の規定による申請は、指定証再交付申請書（別記第四号様式）により行うものとする。

(指定証記載事項の変更届)

第六条 法第十二条第二項又は第三項（これらの規定を法第三十条の五において準用する場合を含む。）の規定による届出は、指定証記載事項変更届出書（別記第五号様式）により行うものとする。

(事故の届出)

第七条 法第二十三条及び第三十条の十四の規定による届出は、覚せい剤（覚せい剤原料）事故届出書（別記第六号様式）により行うものとする。

(指定の失効等の場合の報告)

第八条 法第二十四条第一項及び法第三十条の十五第一項の規定による報告は、指定失効に伴う覚せい剤（覚せい剤原料）所有数量報告書（別記第七号様式）により行うものとする。

2 法第二十四条第二項及び法第三十条の十五第二項の規定による報告は、指定失効に伴う覚せい剤（覚せい剤原料）譲渡報告書（別記第八号様式）により行うものとする。

(年間報告)

第九条 法第三十条の規定による報告は、覚せい剤施用機関（研究者）施用（使用）数量等報告書（別記第九号様式）により行うものとする。

(雑則)

第十条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に提出されている申請書その他の書類は、この規則の相当規定により提出された申請書その他の書類とみなす。

別記第1号様式 (第3条関係)

業務等廃止届出書

年 月 日

熊本県知事 様

届出者 住所

氏名 印

覚せい剤取締法第9条第2項 (第9条第3項又は第30条の4第1項)の規定により、下記のとおり業務 (研究) を廃止したので、指定証を添えて届け出ます。

記

指定の種類			
指定証の番号	第 号	指定年月日	年 月 日
施用機関、研究所又は業務所	所在地		
	名称		
業務 (研究) 廃止事由及び当該事由の発生日	年 月 日		

- 備考
- 1 法人の場合は、住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載してください。
 - 2 氏名 (法人にあっては代表者の氏名) を自署する場合は、押印は不要です。
 - 3 研究者の場合は、研究所の所在地、研究所の名称及び研究者の氏名を記載してください。
 - 4 この様式中不要の文字は、用途に従い抹消してください。

(日本工業規格 A 4)

別記第2号様式 (第4条関係)

指定証返納届出書

年 月 日

熊本県知事 様

届出者 住所

氏名 印

覚せい剤取締法第10条第1項 (第11条第2項)の規定により、下記のとおり指定証を返納します。

記

指定の種類			
指定証の番号	第 号	指定年月日	年 月 日
施用機関、研究所又は業務所	所在地		
	名称		
指定証返納事由及び当該事由の発生日	年 月 日		

- 備考
- 1 法人の場合は、住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載してください。
 - 2 氏名 (法人にあっては代表者の氏名) を自署する場合は、押印は不要です。
 - 3 研究者の場合は、研究所の所在地、研究所の名称及び研究者の氏名を記載してください。
 - 4 この様式中不要の文字は、用途に従い抹消してください。

(日本工業規格 A 4)

別記第 3 号様式 (第 4 条関係)

指定証提出届出書

年 月 日

熊本県知事

様

届出者 住所

氏名

印

覚せい剤取締法第 10 条第 2 項の規定により、下記のとおり処分を受けたので
指定証を提出します。

記

指定の種類			
指定証の番号	第 号	指定年月日	年 月 日
施用機関、研究 所又は業務所	所在地		
	名	称	
処分の事由及び 当該処分を受け た年月日	年 月 日		

- 備考 1 法人の場合は、住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称
及び代表者の氏名を記載してください。
2 氏名 (法人にあっては代表者の氏名) を自署する場合は、押印は不要です。
3 研究者の場合は、研究所の所在地、研究所の名称及び研究者の氏名を記載
してください。
4 この様式中不要の文字は、用途に従い抹消してください。

(日本工業規格 A 4)

別記第 4 号様式 (第 5 条関係)

指定証再交付申請書

年 月 日

熊本県知事

様

申請者 住所

氏名

印

覚せい剤取締法第 11 条第 1 項の規定により、下記のとおり指定証の
再交付を申請します。

記

指定の種類			
指定証の番号	第 号	指定年月日	年 月 日
施用機関、研究 所又は業務所	所在地		
	名	称	
再交付事由及び 当該事由の発生 年月日	年 月 日		

- 備考 1 法人の場合は、住所欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称
及び代表者の氏名を記載してください。
2 氏名 (法人にあっては代表者の氏名) を自署する場合は、押印は不要です。
3 研究者の場合は、研究所の所在地、研究所の名称及び研究者の氏名を記載
してください。
4 この様式中不要の文字は、用途に従い抹消してください。

(日本工業規格 A 4)